



令和2年10月17日
福岡市副市長 荒瀬 泰子

福岡市の現状

■行政区	7区
■総人口	約160万人
■65歳以上人口	約 35万人
■高齢化率	21.8%
■10～20代の人口	約 35万人
■10～20代の割合	21.7%
■合計特殊出生率	1.33
■出生数	14,264人

福岡市の位置と人口



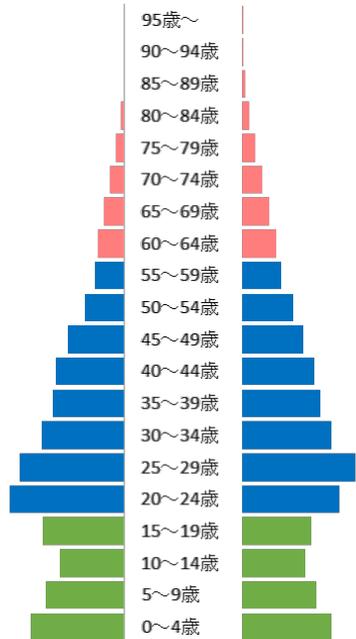
【話題1】

新しい認知症ケア「ユマニチュード」は 腎臓外来でも有効か

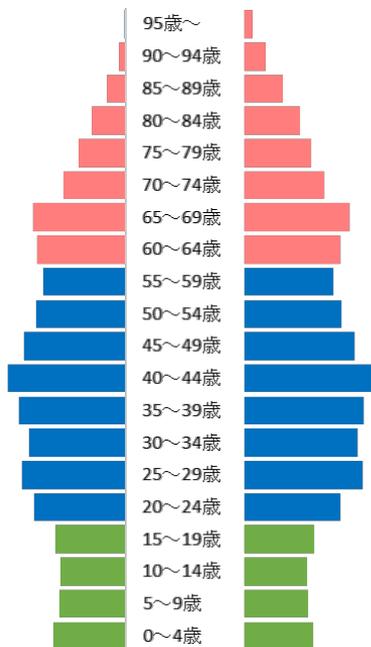
令和2年10月17日(土) 福岡市副市長 荒瀬泰子

人口構造の変化

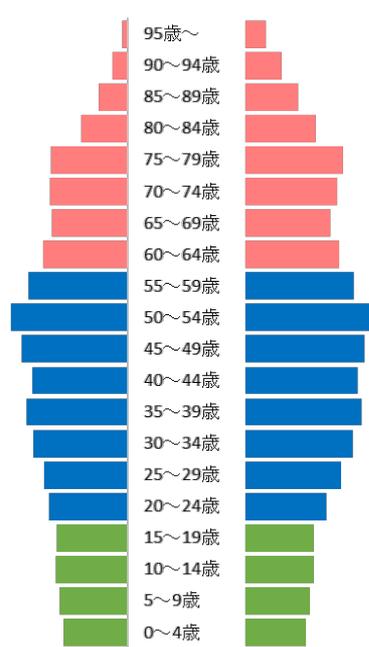
1975 (昭和50) 年
【40年前】 100.2万人



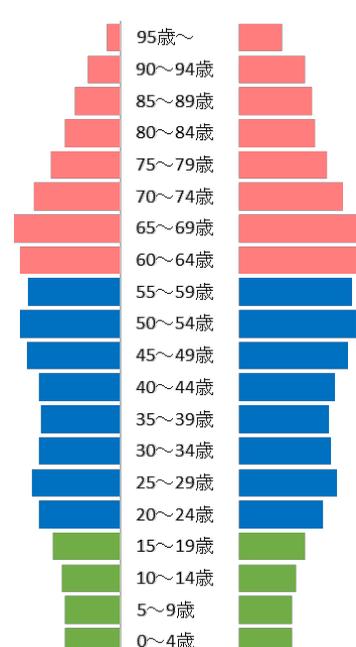
2015 (平成27) 年
【現在】 152.5万人



2025 (平成37) 年
【10年後】 159.2万人



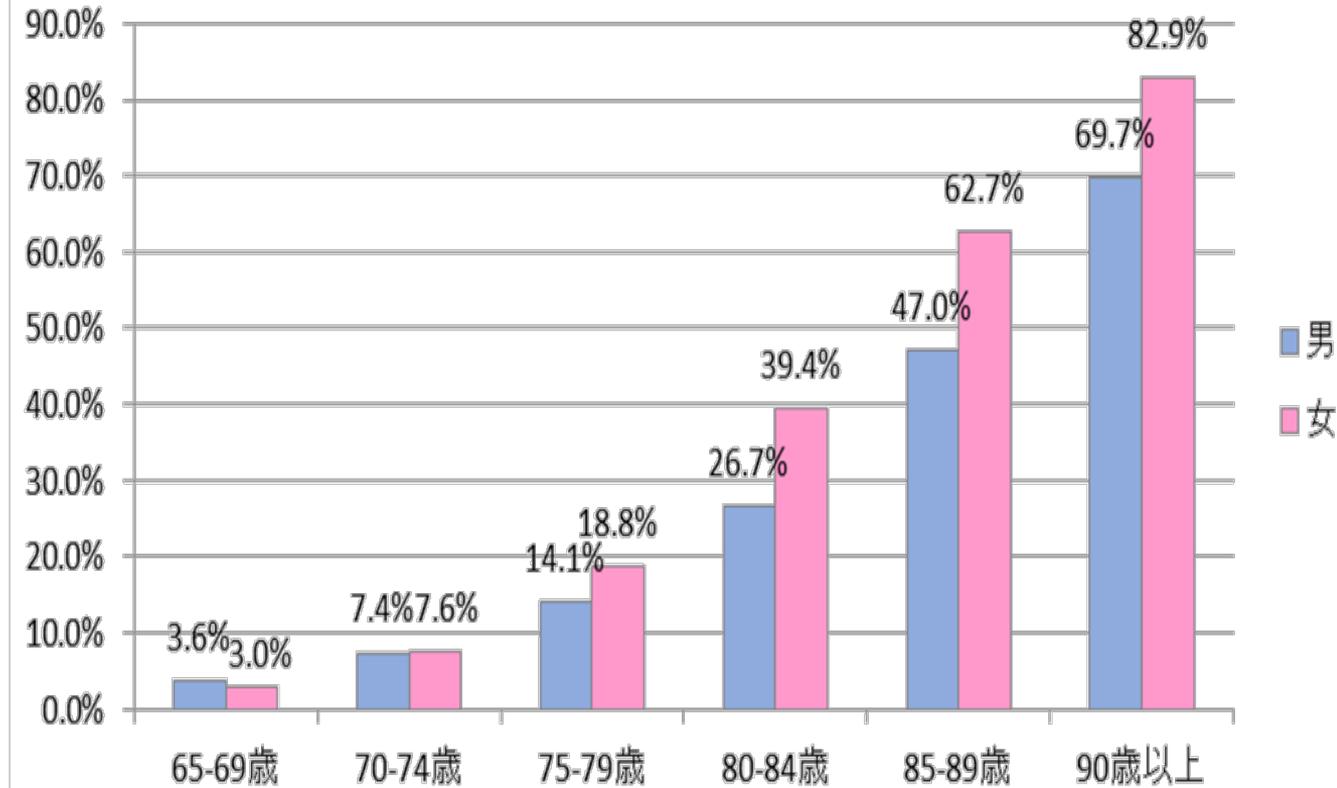
2040 (平成52) 年
【25年後】 160.1万人



実績値 ← → 推計値

出典：1975 (昭和50年) 昭和50年国勢調査 (総理府) を基に保健福祉局で作成
2015 (平成27年) 以降 福岡市の将来推計人口 (平成24年3月) [福岡市]

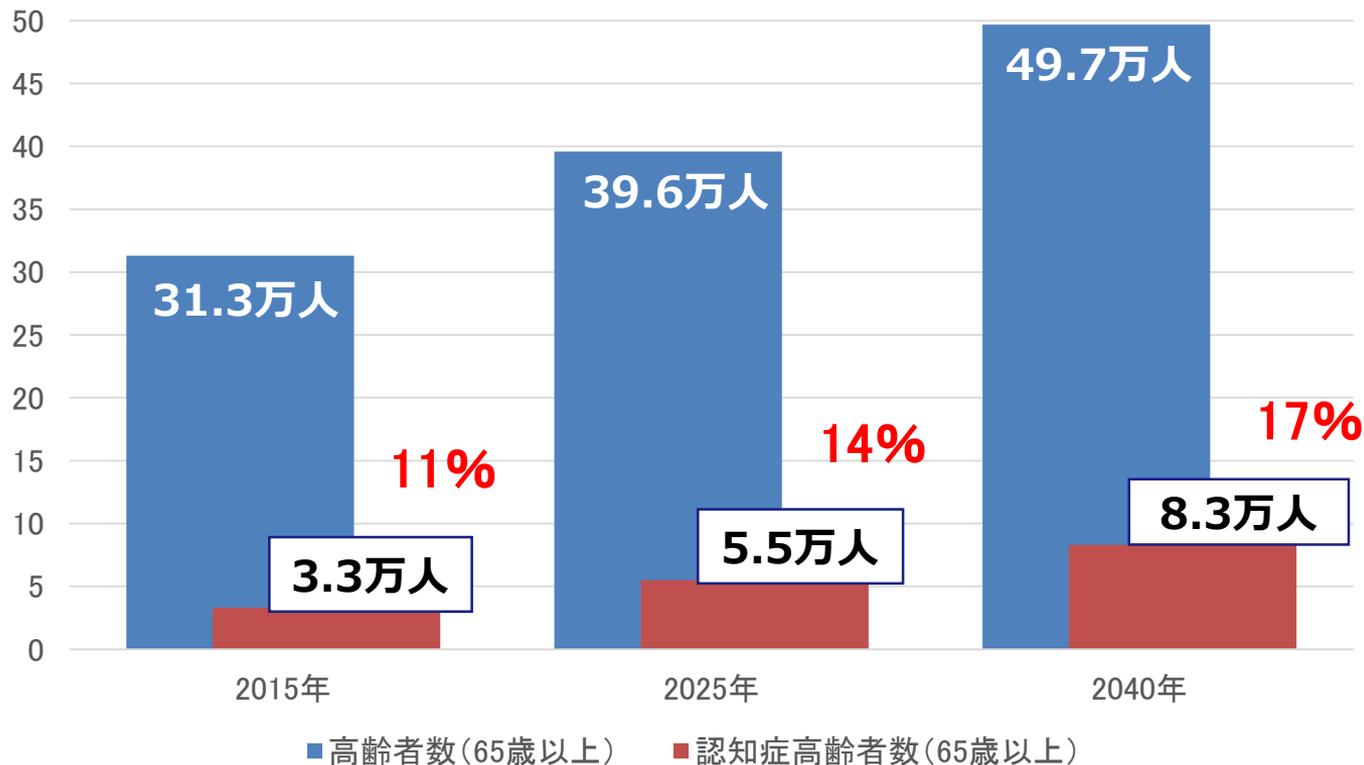
高齢者の要介護認定率(福岡市)



出典：高齢者の保健と福祉に関する総合ビジョン（平成26年）

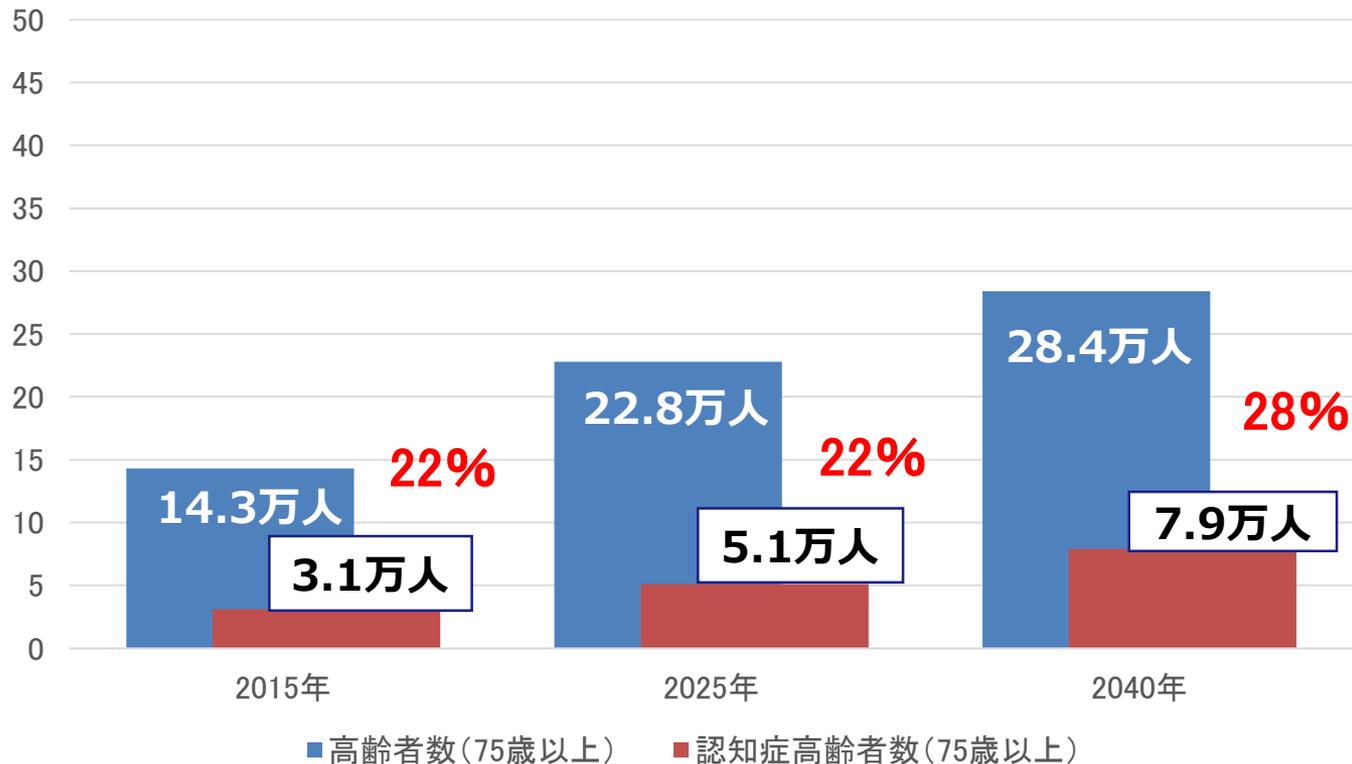
福岡100の大きな課題の1つが、
「増えていく認知症高齢者」

福岡市における認知症高齢者（65歳以上）の推移



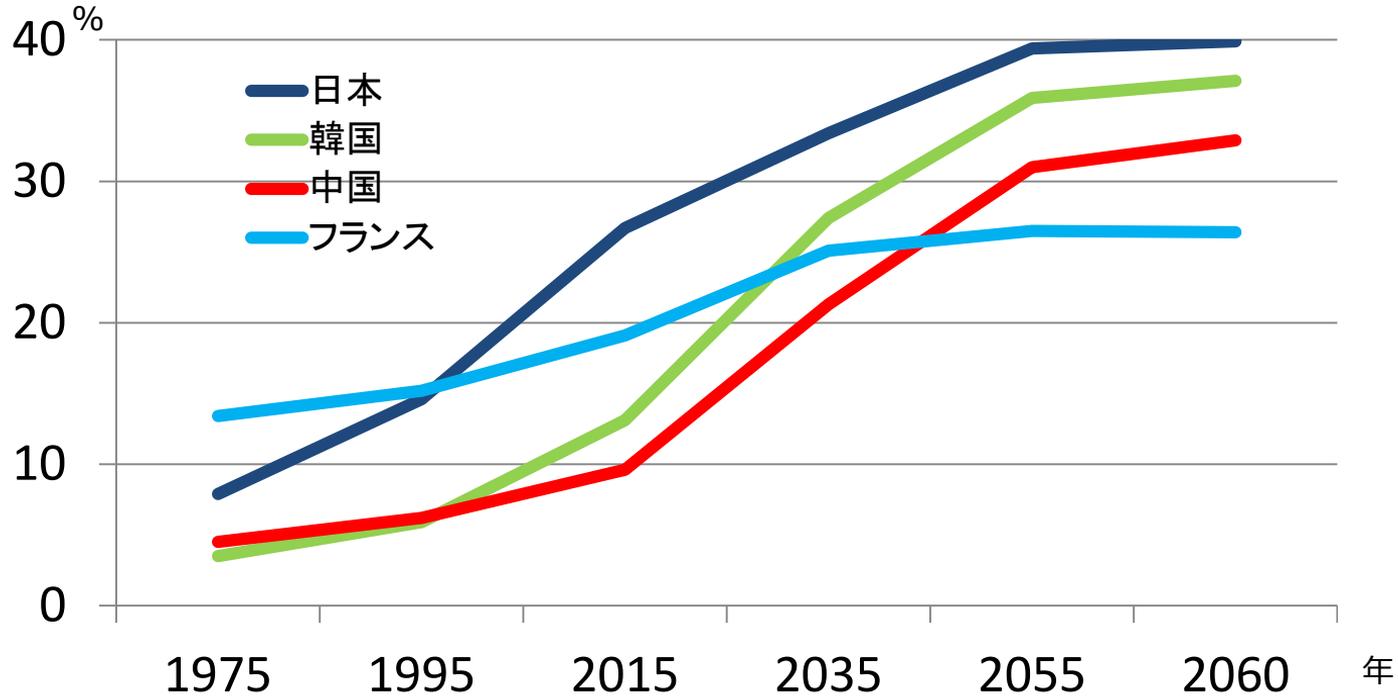
(出典)
・高齢者数
平成27年国勢調査
福岡市の将来人口推計
・認知症高齢者数
福岡市調べ

福岡市における認知症高齢者（75歳以上）の推移

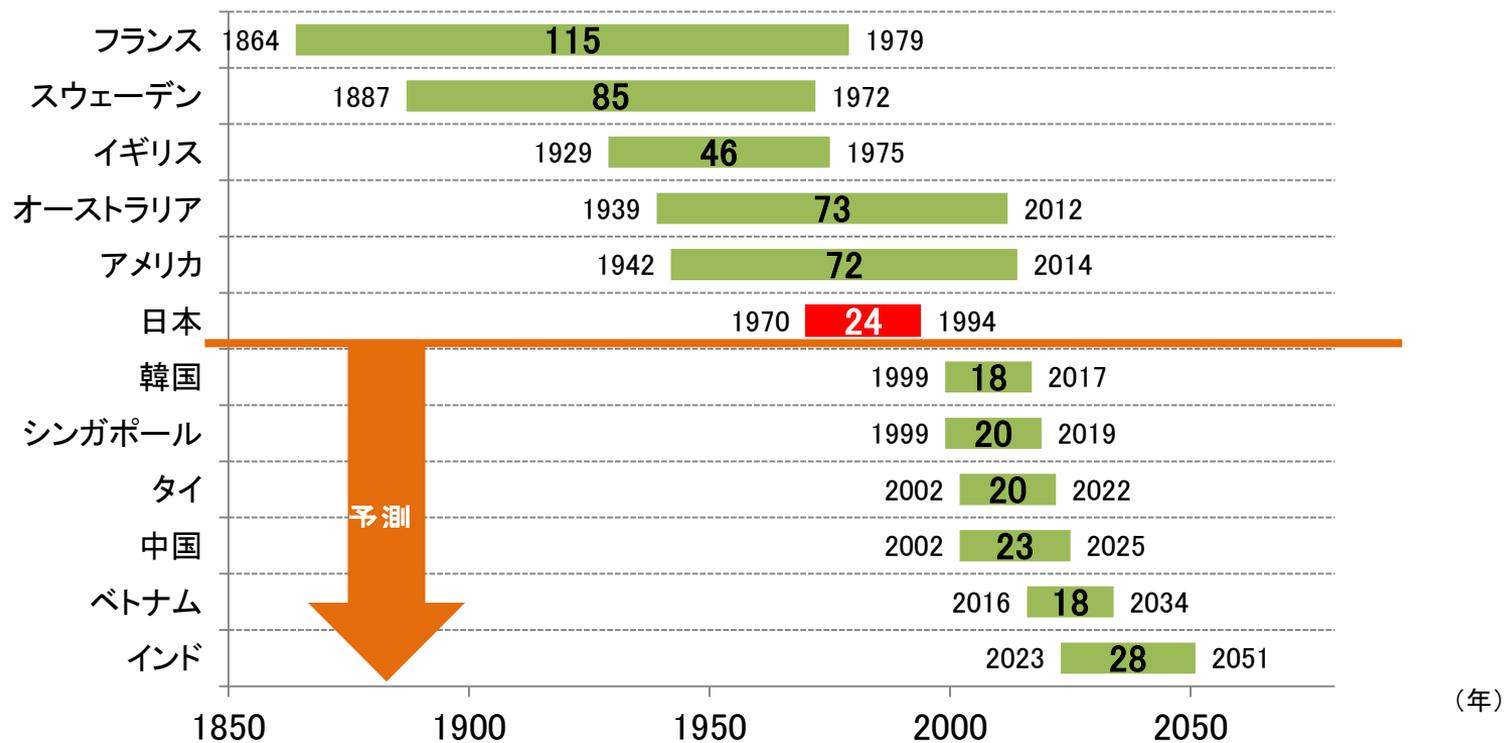


(出典)
・高齢者数
平成27年国勢調査
福岡市の将来人口推計
・認知症高齢者数
福岡市調べ

世界の高齢化の推移



高齢者比率が7%から14%へ増加するのに必要な期間



Source: Kinsella and Wan He (2009), for Kazakhstan, Vietnam, India and Indonesia calculated using UN (2015)

「ユマニチュード」とは
～Humanitude[®]～

「人間らしさを取り戻す」
という意味を持つ
フランス語の造語



イヴ・ジネスト氏

やさしさを伝える コミュニケーション・ケア技法 「ユマニチュード[®]」

－ 4つの柱 －

見る

話す

触れる

立つ

その効果を確認するために・・・

実証実験スタート

■病院・介護施設 12か所 140人

■家族介護者 252人

※平成28年, 29年の合計数

病院・介護施設で実証実験



効果検証



症状改善

機能障害の程度の強い被介護者ほど

家庭でも実証実験



効果検証



被介護者：症状改善

家族：負担軽減

ユマニチュードの全市展開

「全ての市民がケアに参加するまち」を目指し、

- 全ての小中学校に展開
- 全ての地域への展開
- 市職員向けに展開
- 救急隊員向けに展開



認知症フレンドリーシティ ～ユマニチュードを中核に～

ユマニチュードを核に様々な認知症施策を展開



ユマニチュード(家族介護者向け講座)



ユマニチュード(家族介護者向け講座)



ユマニチュード(救急隊向け研修)



介護に笑顔があふれ出した

～福岡市におけるユマニチュード®の取り組み～



日本ユマニチュード学会 2019年10月創設

一般社団法人日本ユマニチュード学会

代表理事 本田 美和子(国立病院機構東京医療センター)